

<第123号>

事務局だより

平成25年7月10日発行

現在の会員数

合計 329名

(男性 209名)

(女性 120名)

□7月は「安全・適正就業強化月間」

今月は、安全・適正就業強化月間です。「安全は、全てに優先する」という心構えで、就業中及び就業途上における事故防止と健康管理に努め、常に「安全第一と安全保護具の着用」を心がけ就業しましょう。

☆安全就業の心得☆

- ☆ 作業は安全第一を心がけ、急がない・あわてない。
- ☆ 機械器具等は使用前に必ず点検し、作業現場は常に整理整頓を心がける。
- ☆ 作業に合った動きやすい服装、履物の着用及び安全保護具の着用する。
- ☆ 作業前の柔軟体操をして、体をほぐす。
- ☆ 複数・共同作業では、合図（声かけ）、連絡を正確に行う。
- ☆ 加齢による、機能の低下を十分認識し、無理をしない。
- ☆ 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつける。
- ☆ 健康には、常に注意し、仕事の前日は、十分睡眠をとり、万全な状態で就業する。

～これから気温が上がる夏の季節、「熱中症」に注意しましょう。～

※ 熱中症は、水分や塩分が失われることで「吐き気」「めまい」「頭痛」など引き起こし、ひどい場合、けいれん・意識を失うという危険性があります。熱中症に注意しましょう。

『熱中症の予防』

- ① こまめに「水分と塩分」をとり、風通しの良い涼しい所でこまめに休憩をとる。
- ② 睡眠不足や疲労に気をつける。

□フォークリフト運転技能講習受講者募集！（シニワークのぐら地域事業）

1. 日程 「講習」・8月16日～8月23日（平日の6日間）
2. 定員 各10名 {受講料 無料}
3. 対象者 雇用・就業を希望する55歳以上の方、普通免許保有者、安定所に求職登録し求職番号取得者
4. 申込 8月2日（金）締切 ※詳しくは事務所へ電話でご確認ください。

□刈払機等振動工具講習（予定）（8月27日～10月8日 平日の7日間 定員 15名）

□互助会からのお知らせ（一泊研修旅行・黒石よされ参加募集・よされ踊り講習会）

◆ 会員一泊研修旅行

今年では下北薬研温泉の旅です。斗南藩土上陸の地（大河ドラマ八重の桜ゆかりの地）見学、恐山（参拝）・仏ヶ浦（遊覧船）及び散策を皆さんと一緒に楽しみましょう。

1. 日にち 平成25年7月30日（火）～31日（水）
2. 参加費 1人 13,000円

※詳細については、別紙「一泊研修旅行のご案内」をご覧ください。

◆ 黒石よされ参加者の募集

昨年は参加協力していただいた会員の皆さんのおかげで、**見事!**よされ大賞の第3位をいただきました。

今年は、よされ大賞を狙いたいと思いますので、皆さんの参加協力をお願いします。

1. 日 時 平成25年8月15日(木)
午後6時 シルバー前(出陣式を行います。)
2. 募集人員 50人 (※申込みは、8月5日(月)までに電話で申込みください。)
3. 衣 装 浴衣の上にシルバークロスの半袖を着用。浴衣、帯、笠の貸出をしますので、持っていない方は、早めにお知らせください。

◆ よされ踊り講習会

芸能部では、よされ踊りの講習を下記の日程で行います。

1. 日 時 平成25年8月6日(火)、7日(水) 午後1時～
2. 場 所 シルバークロスプラザ 2階にて
※参加される方は、上履き持参で自由に参加ください。

□ 理事長のつぶやき ～ホッとするね津軽弁?～

6月22日 国連教育科学文化機関(ユネスコ)世界遺産委員会が、日本の象徴である「富士山」と「三保の松原」を世界遺産への登録を決定した。誠に嬉しい限りである。

その世界遺産の先輩である「日光東照宮」を、私は昨年10月に仲間7人で観光に行った。

行程は2泊3日、車で出かけたのである。初日は、いろいろ寄り道しながら、泊地の鬼怒川温泉に泊ってお決まりの大宴会。2日目に、いよいよ日光への参拝となるが、駐車する場所がない程の混みようでやっとの思いで駐車したのである。

武士が神として崇められ、徳川幕府250年の礎を築いた家康の威信を垣間見ることができ、いつの時代も「権力」を持った人の威徳遺産はとてつもなく大きく、後世に残るんだという思いを新たにされたのである。

2日目の宿は、那須高原のホテルだったが、3日目の朝食会場で我々7人はテーブルに並んで食事を摂っていた処、30代の見ず知らずの男性から声を掛けられた。「津軽ですか?」と聞かれ、「青森の黒石です。」と返答するとその人は、自分達は弘前から遊びに来たのである。どうして分かったのかと聞くと、妙に聞きなれた感じがして、津軽弁を聞いて「ほっとした」というのだ。その人は奥さんと子供2人を連れて旅行に来たという。

方言と云うと、昔は都会へ出ると恥ずかしくて口を聞けなかったようだが、津軽の「訛(なまり)」はどこへ行っても分かるらしく、ホッとすると云われ、私も何かホッととして、そのことを皆に話したことは云うまでもない。

日光の建物は、多くの観光客で賑わっていて良かったが、我々が普段何げなく使っている「津軽弁」は、いつまでも後世に残してほしいと思う、正に故郷遺産である。

「ホッとするね津軽弁」・・・

発行	公益社団法人 黒石市シルバー人材センター
	〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1
TEL	0172-52-5131
緊急連絡先	080-6011-5131